

4月の園だより

2023年4月3日発行

ご入園・ご進級おめでとうございます。

暖かな春の陽ざしが降り注ぎ、花だんのチューリップや桜の花たちも子どもたちの成長をお祝いしてくれているように感じます。園庭でめいっぱい身体を動かして遊んだり、お散歩にもたくさん出かけ、春の訪れを楽しんでいる子どもたちです。

新しいお友だちや職員を迎えると共に、体制も変わり、新年度をスタートすることとなりました。子どもたちの笑顔のあふれる保育園であるよう、しっかりと子どもたちに向き合い、職員一同スクラムを組んで精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、今後どうぞご協力頂きますようよろしくお願いいたします。
中宮まぶね保育園 園長 山本 真理子

	日	月	火	水	木	金	土
4 月 の 行 事 予 定	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

【園からのお願い】

- 送迎の際、保護者は必ず吊り下げ名札を着用してください。
- 保育園は午後7時に閉まります。帰りの準備をして午後7時には園を出るようお願いいたします。
- 布団などは毎週末持ち帰り、天日干しをして週明けにお持ち下さい。

<弁護士による無料法律相談>

4月26日(水) 16時~18時 ※要予約 プライバシー厳守

相続・遺言・交通事故・DV・親権・債権回収・借金・サラ金・労働問題・刑事事件等、法律に関係することでお悩みの方、お気軽にご連絡、ご相談ください。

あたらしく入園したおともだち

「子どもたちを私のところに来させなさい」
(マルコによる福音書 10章14節)

新年度が始まりました。新しく入園したり、一つ大きくなって進級したり、それぞれの新しい生活が始まったことと思います。新しい生活には、期待と同時に不安もあるかと思いますが、でも園にはたくさんのお友達も、先生たちもいますから、子どもたちはきっと少しずつ慣れていってくれることでしょう。

聖書には「子どもたちを私のところに来させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである」と言って、子どもたちを一人一人抱きしめられたイエス様の姿が描かれています。クリスマスに「まぶね(飼葉おけ)」の中に最も小さな存在としてお生まれになったイエス様は、その生涯をかけて弱く小さな人たちを大切にされた方でした。

目の前の小さな命、子どもたちを大切にしたいとは思いつつも、日々の忙しい生活の中では思い通りにいかないこともたくさんあるかと思いますが、それでも保育園で、たくさんのお友達や先生たちに囲まれて生活する中で、一人一人が「自分は大切にされている」と感じることを通して、子どもたちは安心して伸びやかに成長していくことができます。新しい生活の中では、子どもたちも保護者の皆さんも緊張することもあるかと思いますが、周りにはいつでも見守ってくれている人たちの輪がありますし、「私のところにおいで」と呼びかけてくださる神様も一緒にいてくださいます。安心して、子どもも大人も一緒に成長していく新年度となりますように。

チャブレン・牛田匡

4月うまれのおともだち

新年度職員体制

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

園長： / 主任保育士：

ほたるぐみ(0歳)	
ちょうちょぐみ(1歳)	
こおろぎぐみ(2歳)	
てんとうぐみ(3歳)	
みつばちぐみ(4歳)	
とんぼぐみ(5歳)	
ひまわり(延長保育)	
調理	
用務	
保健	
事務	

お世話になりました!